Bluetooth イージーガイド [保証書付] ●この保証書を大切に保管して下さい。

万一不良品等がございましたら、お買い上げになられた店名・月日・不良状態等をお書きそえの上、弊社までお送りください。ただちに良品との交換をさせていただきます。

ヘッドセットの電源を入れる ヘッドセットの電源を切る



(開封後は充電をされてからご使用下さい) メインボタンを約4秒間押し続けます。 メインボタンを約4秒間押し続けます。 イヤホンからピーという音が流れ、青色 LED が 5 回点滅します。 が5回点滅します。



電話をかける

明書に従って操作して下さい。 A. そのまま本機で通話ができる。

B. 携帯電話側でハンズフリーに切り替える。

03-0000-0000



本機が携帯電話ペアリングされている状態で 音量下げボタンを3秒押し続けますと「ピッ」 本機をOFFにした状態で、メインボタンを イヤホンからピーという音が流れ、赤色 LED 携帯電話から電話をかけますと、種類によっ という短い音がしますのでボタンを離します。 約9秒間押し続けます。 始まります。

最後にかけた番号へのリダイヤル ペアリングを行う **step1**



て下記の状態になります。携帯電話の取扱説 携帯電話に電話番号が表示されリダイヤルが LED が青色と赤色交互に点灯を始めますと、 いは「検索」「サーチ」モードにする。

400 ♪ BT-15 00:08:05:14:00:03

step3

携帯電話の取扱説明書に従って、携帯電話を 携帯電話が本機「BT-15」を見つけて表示し Bluetooth メニューから「ペアリング」ある ましたら、携帯電話の取扱説明書に従って 「OK」や「接続」等の操作を行って下さい。 「PIN コード」を入れるように要求されます ので、本機の PIN コード [「0000」(**数字の** ゼロを4個)を入力して下さい。

「ペアリング」の間は本機の青色と赤色 の LED 色が交互に点灯してることを確 認して下さい。

もし青色と赤色の LED が交互に点灯し ていない場合は「ペアリング」ができ ませんので、再度 step1 に戻って下さ

多くの携帯電話では「ペアリング」後 にさらに本機を接続する step が必要に なりますので、携帯電話の取扱説明書 に従って必要な操作をして下さい。 本機が携帯電話に接続されている場合 には、青色 LED は 3 回の点滅を繰り返

本機、あるいは携帯電話の電源が OFF になった後、通常は再度両方を ON に した際にこの接続の step が必要なりま すが、携帯雷話によっては自動的に本 機に接続するものあります。



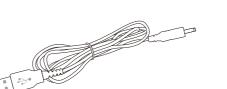
■で使用になる前に

本機を携帯電話に接続して使用する場合には、携帯電話側に Bluetooth 機能が内蔵されて いるか、bluetooth アダプタが携帯電話に接続されている必要があります。

■構成品の確認







充電用 USB ケーブル



イヤーフック

イヤーピース



■各部の名称 音量上げボタン IFD ランプ (青・赤) 音量下げボタン メインボタン

充電用ジャック

ボタン機能一覧

ボタン名称	機能	状態	操作
メインボタン	電源 ON	電源 OFF 時	4 秒間長押し
	電源 OFF	待受/通話中	4 秒間長押し
	着信応答	着信中	1 回押す
	通話終了	通話中	1 回押す
	ペアリング	電源 OFF 時	約9秒間長押し
	着信拒否	着信中	4 秒長押し
音量上げボタン	音量を上げる	通話中等	+ を 1 回押すごとに音量が上がります。
音量下げボタン	音量を下げる	通話中等	ーを1回押すごとに音量が下がります。
	リダイヤル	待受	3 秒長押し
	保留	通話中	3 秒長押し - 再度 3 秒長押しすると再開。
	キャッチホン	通話中	3 秒長押し

※携帯電話の機種によっては、使用できない機能等が異なります。

状態及び動作表示一覧

項目	LED 表示
充電中	赤点灯
満充電	消灯
電池残量低下	赤点滅
電源 ON	青5回点滅
待受状態	青3回点滅
電源 OFF	赤5回点滅後消灯
待受状態からの自動切断 (携帯電話OFFやリンク断なによる ペアリングデバイス検出不可能状態)	青2回点滅
ペアリング待機状態	赤青交互に点滅
ペアリング検出不可	赤青交互に点滅
ペアリング完了	青3回点滅
発信	青遅い1回点滅(発信は携帯電話からの操作)
着信	青遅い1回点滅
通話	青早い点滅
通話終了	終了後青3回点滅(待受状態に戻る)
リダイヤル	青遅い1回点滅

本機を携帯電話に接続して使用する場合には、携帯電話側に Bluetooth 機能が内蔵されているか、Bluetooth アダ プタが携帯電話に接続されている必要があります。

step2

2. 本機の充電方法

必ず、本機に付属の専用 USB ケーブルを使用してください。

- USB コネクタをパソコン等の USB ポート (USB 規格準拠要:5V/500mA) に接続してください
- (2) DC プラグを本機の充電用 DC ジャックに差し込んでください。
- (3) 赤色 LED が点灯します。
- 点灯中は充電が行われています。
- (4) 充電が終了すると LED が消灯します。

本機は「ペアリング」モードになっています。

- (5) 専用 USB ケーブルを本機およびパソコン等から抜いてください。
- 充電時間は約2.5時間です。

3 雷洲容量不足表示

- ◆ 電池容量が不足すると赤色 LED が点滅します。
- ◆ 赤色 LED が点滅したら充電をしてください。

4. 雷源の ON/OFF

- (1) 電源を ON にする
- ◆メインボタンを約4秒間押し続けます。
- ◆イヤホンからピーという音が流れ、青色 LED が 5 回点滅します。

- ◆メインボタンを約4秒間押し続けます。
- ◆イヤホンからピーという音が流れ、赤色 LED が 5 回点滅します。

- ◆本機は電源を節約するために、通話状態でない時は自動的に待機モードに入ります。
- ◆ 待機モードに入っているときには青色 LED が約3秒間隔で点滅を続けます。
- ◆待機モードは着信があった場合、あるいはメインボタンを押した場合に解除されます。

6 携帯雷話とのペアリングについて

- ◆「ペアリング」とは本機と Bluetooth 機能内蔵携帯電話あるいは Bluetooth アダプタの接続された携帯電話を認 識させる作業を指します。
- ◆本機と携帯電話を Bluetooth 機能で接続するには必ず先に「ペアリング」作業が必要になります。
- ◆「ペアリング」の際には本機と携帯電話の間の距離は80cm 以内で行ってください。
- (ステップ1) 本機を「ペアリング」モードにする ◆本機を OFF にした状態で、メインボタンを約9秒間押し続けます。
- ◆ LED が青色と赤色交互に点灯を始めますと、本機は「ペアリング」モードになっています。 ステップ2)携帯電話を「ペアリング」あるいは「探索」モードにする。
- ◆携帯電話の取り扱い説明書に従って、「ペアリング」あるいは「探索」モードにしてください。
- ・ップ3)「ペアリング」を行う
- ◆ 排帯雷話が木機「RT-15」を見つけて表示します。
- ◆「ペアリング」の間は本機の音色と赤色の LED 色が交互に点灯していることを確認してください。
 ◆ もし青色と赤色の LED 色が交互に点灯していない場合は「ペアリング」ができませんので、再度ステップ1.
- ◆もし青色と赤色の LED 色が交互に点灯していない場合は「ヘアリンク」かでさませんので、円度人フッフ」・
 に戻ってください。
 ◆ 携帯電話が本機「BT-15」を見つけて表示しましたら、携帯電話の取扱説明書に従って「OK」や「接続」等の操
 作お行ってください。
 ◆ 音量上げボタンで本機の受話音量を上げてください。
 ◆ 「ペアリング」が正常に行われているか、携帯電話側で確認してください。
- ◆「PIN コード」を入れるように要求されますので、本機の PIN コード「0000」(数字のゼロを 4 個)を入力し ください。
- ◆「ペアリング」が成功しますと青色 LED が 3 秒間隔で 3 回点滅します。
- ◆多くの携帯電話では「ペアリング」後にさらに本機を接続するステップが必要になりますので、携帯電話の取 扱説明書に従って必要な操作をしてください。
- ◆本機が携帯電話に接続されている場合には、青色 LED は 3 回の点滅を繰り返します。
- ◆本機、あるいは携帯電話の電源が OFF になった後、通常は再度両方を ON にした際にこの接続のステップが必 要になりますが、携帯電話によっては自動的に本機に接続するものもあります。

(ご注意:携帯電話あるいは Bluetooth アダプタの種類によっては下記一部の機能が使えない場合があります)

(1) 雷話に出る

◆本機のメインボタンを押すことで電話に出ることができます。

- ◆本機が携帯電話につながっている状態で携帯電話から電話をかけますと、機種によって下記の状態になります。 携帯電話の取扱説明書に従って操作してください。
- A. そのまま本機で通話ができる。 B. 携帯電話側でハンズフリーに切り替える必要がある。

- (3) 受話音量を調節する
- ◆ 音量上げボタンを押すと本機の受話音量が上がります。 ◆ 音量下げボタンを押すと本機の受話音量が下がります。

(4) ボイスダイヤル

- ◆一部の携帯電話のボイスダイヤルに対応しております。 ◆本機のメインボタンを押し、「ピー」という音の後に事前に携帯電話に登録されたボイスダイヤルの名前を正確 かつはっきりと発音しますと登録された電話番号にダイヤルされます。

(5) 最後にかけた番号へのリダイヤル

- ◆ 音量下げボタンを 3 秒押し続けますと「ピッ」という短い音がしますのでボタンを離します。 ◆携帯電話に電話番号が表示されリダイヤルが始まります。

◆ 通話中に音量下げボタンを約3秒間押すと通話が保留状態になります。

- ◆ 再度音量下げボタンを約3秒間押すと通話が再開されます。
- (7) 割り込み诵話 ◆通話中に着信があると本機は「ピーピー」音で知らせます。
- ◆ 通話中の会話を保留にして割込通話に応答する場合は音量下げボタンを約3秒間押し続けます。
- ◆保留した会話を再開する場合は再度音量下げボタンを約3秒間押し続けます。
- ◆メインボタンを押すとその時点で通話中の会話が切れて、自動的に保留中の会話に切り替わります。

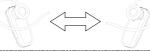
(8) 着信拒否

- ◆かかってきた電話に出ない場合には、メインボタンを約4秒押し続けます。
- ◆本機から「ピーピー」と音がして、相手側には応答無しと通知されます。

(9) 通話の終了

◆メインボタンを押しますと通話が終了します。

- 8. 本機の左右両耳への装着
- ◆本機は出荷時には右耳に装着するようになっております。
- ◆ 左耳に装着する場合は、耳かけ用フックを引っ張って取り外し、180 度向きを変えて再度本機に取り付けてく



9. 故障かなと思ったら

(1) 大きなノイスが入る

- ◆ 本機と携帯電話が大きく離れている場合にノイズが入ることがあります。本機と携帯電話の距離は80cm 以内
- ◆ 電池容量が少なくなっている場合にノイズが入ることがあります。その際には充電してください。

- 確認方法は携帯電話の取扱説明書をご覧ください。
- ◆本機と携帯電話が接続されていることを確認してください。 接続できない場合は再度「ペアリング」を行ってください。
- (3) 携帯電話には BT-15 と接続中と表示されているが、接続できない
- ◆ 携帯電話から本機の接続のための情報(プロファイル)が削除された可能性があります。再度「ペアリング」を行っ

(4) 本機でパソコンや PDA と接続することはできますか?

- ◆ 本機は Bluetooth version 2.0 を持っている機器と接続することができます。 ◆ 使用できる機能は「ヘッドセットプロファイル」と「ハンズフリープロファイル」です。

(5) 本機を使用中に通話が切れることがあるが、何が影響しているのか?

◆ コードレス電話、無線 LAN 関連機器など無線波を発する機器の近くでは本機の通信が切れることがあります。 これらの機器から離れたところで使用してください。

10. 本機の保管について

- ◆ 本機を保管される際には必ず電源を OFF にして衝撃を受けないところに置いてください。
- ◆ 気温 40 度以上のところに長時間保管すると電池の寿命が短くなりますので炎天下の自動車内などの置くことは
- 本機には防滴、防水機構はございませんので、濡らさないようにしてください。